

＜JATA 年末年始旅行動向調査＞

年末年始旅行一番人気の方面！ 海外は「台湾」 国内は「東京」

今年の年末年始の国内はテーマパーク、海外はアジアに集中！

- ・海外：台湾が1番人気も僅差で定番のハワイが2番人気。
- ・国内：東京が1番人気も北陸新幹線開業以来人気が続くし、北陸が人気上昇。

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区 会長：田川 博己 以下 JATA）は、JATA 会員会社の社員 453 名を対象に、年末年始の人気の方面調査を行い、人気ランキングにまとめました。また、大手ホールセラー会社 7 社に年末年始の販売動向調査を行い、併せて、年末年始の旅行傾向についてお知らせします。

年末年始旅行人気ランキング トップ10

No.	国・地域	コメント	昨年
1	台湾	近くて、安心な旅行先として年代、旅行の形態を問わず人気	2位
2	ハワイ	安心できるリゾートのハワイは定番人気。ホノルル以外も増加	1位
3	グアム	暖かく、ファミリーを中心に人気	3位
4	シンガポール	常夏で、安心でき、女性を中心に人気	4位
5	ベトナム	新しいリゾート地として、女性グループには特に人気	7位
6	香港	近距離アジアで、バーゲンなどがあり人気	8位
7	オーストラリア	気候だけでなく、新規就航に伴う増便の影響で、人気上昇	9位
8	タイ	温暖なため、ゴルフをする男性グループなど増加傾向	5位
9	アメリカ本土	アメリカ西海岸（ディズニーランド、ラスベガス）などが好調	12位
10	韓国	韓国は年代を問わず、復調の兆し	15位

＜海外旅行の傾向＞数値は旅行会社 7 社の年末年始の予約状況（人員ベース：対前年同期比の単純平均）

ロング方面より近場に集中

年末年始の日並びで、出発日のピークが12月30日、帰国のピークが1月2日に集中し、航空座席等も取りにくい状況。旅行先はロング方面より近隣のアジアに集中している。ロング方面のヨーロッパが低調も近場の韓国や東南アジアが人気。（全体 80%）

オーストラリアが好調

8月にブリスベン、12月にシドニー線が増便し、南半球のオーストラリアが好調。
（オセアニア 102%）

アメリカ本土の人気上昇

昨年は10位内に入っていなかったが、6月にヒューストン、11月にダラス線が就航し、アメリカ本土の popularity が上昇。

ビジネスクラス利用の需要が増加傾向

ビジネスクラス、プレミアムエコノミの利用を希望するお客さまが増加傾向。

年末年始旅行人気ランキング トップ5

No.	地域	コメント	昨年
1	東京（含むTDL）	年末年始のイベントがあり、TDRを中心に人気	3位
2	沖縄	暖かい沖縄は、本島だけではなく、離島も増加	1位
3	大阪	USJ人気、朝の連続ドラマの影響で人気	2位
4	北陸	北陸新幹線の開業以来、人気が続	11位
5	九州	ハウステンボスなどのテーマパークを中心に、世界遺産などが人気。	4位

＜国内旅行の傾向＞数値は旅行会社6社の年末年始の予約状況（人員ベース：対前年同期比の単純平均）

海外旅行より国内旅行が好調

日並びのため、海外旅行よりも国内旅行が好調。（国内100%）

北陸新幹線効果継続

北陸新幹線の開業以来の効果が継続し、カニ、ブリなど冬の味覚を味わうツアーなどが人気。

（北陸170%）

テーマパークが好調

TDRの東京、USJの大阪、ハウステンボスの九州など、カウントダウンイベントなどがあるテーマパークが人気。

※ランキングはJATA会員会社324社の453名の営業、企画、カウンター等担当者にアンケート調査し、ランキングとしてまとめたものです。

※海外の募集型企画旅行を実施している旅行会社7社（国内は6社）のパッケージツアー申込予約の状況について前年同期比数値（11月下旬調べ）を基にその動向を示す傾向値としてとりまとめたものです。

（人員ベース：前年同時期比%）

○調査対象旅行会社（旅行7社 順不同）

（株）ジェイティービー、近畿日本ツーリスト個人旅行（株）、（株）日本旅行、
（株）阪急交通社、（株）エイチ・アイ・エス（海外のみ）、（株）ジャルパック、
ANAセールス（株）

以上

お問い合わせ先

（一社）日本旅行業協会
永由・新田・佐藤

広報室

TEL：03-3592-1244